

広報むなかた むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページアドレス
http://www.city.munakata.lg.jp/
メールアドレス
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行：宗像市 〒811-3492 福岡県宗像市東郷 1-1-1
代表：総務課 ☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242
編集：情報政策課広報編集係
☎0940-36-1055 FAX 0940-34-2002

毎月1日・15日発行

今月の紙面から

平成24年1月15日号

提案を受けて市の方針を決定 むなかた改善会議	2~3
2月1日(水)から市営渡船の区間や運賃などが変更	4
生活習慣病予防講座で不健康な体と向き合おう、「健康むなかた21」	24



宗像市教育委員会 学びの里トピックス	8~9
6年間でこみが半分に「クリーンアップむなかた」の活動成果、「みんなで3R」	12
ふれあいバスとコミュニティバス 2月1日(水)から路線とダイヤを一部改定	14
確定申告と市県民税申告、あなたはどちら	15
所得税が還付になる確定申告は「還付申告センター」で	16
「市役所職員」とかたる振り込み詐欺に注意!、「転ばぬ先の杖」	23

昨年4位、今年は地元で開催「郡市対抗駅伝競走大会」(20ページ)

1~5	6~9	10	11	12-13	13~23	23	24
行政	学びの里	男女共同参画	カレンダー	環境	お知らせ	市民協働	健康・福祉

まちづくりのために 私たちが実施します 市民サービス協働化提案制度

本年度で5年目を迎えた「市民サービス協働化提案制度」には、4団体から提案がありました(表1)。市では、「市民参画等推進協議会」での審査結果を踏まえ、4事業の採択を決定。谷井博美市長から昨年12月19日、各団体へ決定通知書が交付されました。そこで、来年度からの事業開始に向けて、各団体のみなさんに意気込みなどを聞きました。

問い合わせ先 市民活動交流室 ☎(36)0311



事業開始に向けて意気込みを誓い合う各団体の代表者と谷井市長(右から3人目)

① 田島汚水中継ポンプ場 植栽管理作業

▽田島地区コミュニティ運営協議会
矢野昭彦さん
田島地区には市の下水道の中継ポンプ場がありますが、雑草などで荒れた状態だったため、地元で植栽管理をしたいと手を挙げました。

この事業をきっかけに、地域住民のまとまり

② 安全で快適な 野球場づくり事業

▽安全で快適な野球場をつくる会副代表
平泰勇(やすお)さん
今までグラウンドの整備は、審判や選手らがボランティアでやってきた

したが、中央公園野球場は30年、明野球場は20年以上がたち、傷んできたグラウンドを整備することが難しくなってきたため、組織を立ち上げて事業提案をしました。

③ 成年後見人育成事業

▽NPO法人高齢者・障害者安心サポートネット正会員
廣塚道治さん
成年後見制度は、介護保険制度と共に平成12年にできた制度ですが、介護保険制度に比べ、まだまだ知られていないのが現状です。

NPO法人を取得して5年になりますが、研究会などを通じて成年後見制度の啓発と後見人の育成に取り組んでいきたいと思っています。

④ 新米ママパパ 子育て支援推進事業 「赤ちゃんくらぶ」

▽宗像子育てネットワークこねつと副代表
棚橋美智子さん
平成18年度から市との

協働事業として管理運営している子育て支援センター「ふらこっこ」では、子育て中の保護者の個別相談を受け付けています。が、もう少しみんなが協力して問題を解決できるようにと、今回事業を提案しました。

全国では頻繁に、幼児虐待などが発生しています。育児への不安を軽減し、お母さんとお父さんが手と手を取り合って子育てできるように、私も思っています。

決定通知書交付式で谷井市長から「協働化提案制度の取り組みで、市のまちづくりも着々と進んでいます。今後とも、市と一緒にまちづくりへの協力をお願いします」と激励を受けた4団体のみなさん。来年度からの取り組みが期待されます。



谷井市長(左端)から決定通知書を受け取る各団体の代表者

特に、子どもたちには、グラウンドを整備する姿を見て、グラウンド

宗像子育てネットワークこねつと副代表 棚橋美智子さん
平成18年度から市との

(表1)

事業名称 (市担当課)	提案団体名	提案内容
①田島汚水中継ポンプ場 植栽管理作業 (下水道課)	田島地区コミュニティ運営協議会	ポンプ場の草刈りや寄植刈り込みなどの植栽管理を地元の住民が実施し、自分たちの手で地域の美観を保持する
②安全で快適な野球場づくり事業 (維持管理課)	安全で快適な野球場をつくる会	宗像中央公園や明天寺公園の野球場利用者が、安全で快適に野球ができるように、定期的に内野グラウンド整備作業を実施する
③成年後見人育成事業 (地域包括支援センター)	NPO法人 高齢者・障害者安心サポートネット	成年後見に関する具体的な事例研究会や実務的なノウハウなどを題材にした研修会、勉強会を開催し、地域で後見を担う人材を育成する
④新米ママパパ 子育て支援推進事業 「赤ちゃんくらぶ」 (子ども育成課)	宗像子育てネットワークこねつと	第一子の0歳から1歳前後の子育てをしている保護者を対象に、育児不安の軽減、乳幼児期の成長や発達のための学習の場を提供し、育児力の向上を図る

たにい ブログ・フォト日記

広報紙15日号で毎月、市HP http://www.city.munakata.lg.jp/に掲載している市長ブログを紹介しています。
■問い合わせ先 秘書課 ☎(36)0890

新聞記者のみなさんに天然アラをPRしました



昨年12月21日(水)の定例記者発表で、1月末まで大島の旅館や民宿で開催されている「アラくえ祭」をPRしました。アラは、大きいもので50キロ以上にもなる魚で、冬場は脂が乗り、鍋でも刺身でもおいしい「冬の味覚の王様」といわれていますが、近年は漁獲量が減り、今では魚

確認してください。 www.genkai.com/へ電話か、HP http://www.genkai.com/へ

市民のみなさんも、この機会にぜひ食へに行ってください。きつと満足されると思います。詳しくは、宗像観光協会情報コーナー☎(62)3811へ電話か、HP http://www.genkai.com/へ

このような中、今回、大島の旅館や民宿で、安価でおいしい玄界灘で捕れた天然アラを提供する企画ができました。料理は、アラ鍋、刺身、トウヘイ(大島から沖ノ島一帯で捕れるクロアナゴ)のから揚げ、雑炊などがセットになっています。市民のみなさんも、この機会にぜひ食へに行ってください。きつと満足されると思います。詳しくは、宗像観光協会情報コーナー☎(62)3811へ電話か、HP http://www.genkai.com/へ